

思いが伝わるプレゼンテーション

山中 なつみ（健康科学部 健康栄養学科長）

今年度、健康栄養学科では4年ぶりに対面での卒業研究発表会を開催することができました。卒業論文が完成する2月に開催するのが本来ですが、国家試験直前になってしまうことから、例年11月に中間発表会として開催しています。発表会に参加すると、いつも思い出されるのが自分自身の経験です。30年以上前になりますが、発表会場の様子や演台に立った時の緊張感など様々なことが思い浮かびます。

当時の発表媒体は青焼きスライドでした。紙に白黒で原稿を作成し、業者に依頼して撮影、青焼きしてもらいました。私は緑茶の香気成分を分析しており、実験結果はチャート紙に赤色で記録されるクロマトグラムでした。それをトレース紙に手書きで写し、レタリングシートで数値や文字を入れるという、今では考えられない手間をかけて原稿を作りましたが、でき上がったスライドでは細い線がかすれていたり、切り貼りした紙の端が白く浮き上がっていたりして、がっかりした記憶があります。また、発表の際はスクリーンの横に立ち、指示棒を使って説明しました。発表原稿を読むことはできないので、事前の練習を何度も繰り返しました。教授の先生から「ここをこう指して、こうやって説明するんだよ」と指示棒の使い方や説明の仕方を指導していただくと、驚くほどよく伝わる発表になり、「先生ってやっぱりすごい…」と感動したことが思い出されます。

現在、発表媒体はパワーポイントに変わり、機器分析の結果もほとんどデジタルデータで得られるため、図表を自在に加工してスライドに

載せることができるようになりました。アニメーション機能を使えば説明する順番に情報を追加することも可能です。発表の際は、演台のパソコン画面でスライドを確認しながら発表原稿を読み、制限時間内にきちんと終了できます。

このように研究発表は大変やりやすくなりましたが、一方で落とし穴ができたようにも感じます。工夫を凝らしたスライドで滞りなく発表が終わると、思わず拍手をしたくなります。ですがその直後に、座長から「ご質問ご意見をお願いします」と言われ、「この研究で分かったことは何？」とあわてて手元の要旨集を見直すことがあります。スライドに見とれていた自分にも責任はありますが、スムーズに発表はできていても、内容が伝わってこないプレゼンテーションが多くなっているように思います。研究発表で重要なのは、研究成果を分かりやすく伝えることです。過剰な情報や演出は、研究発表では意味のない眺めるプレゼンテーションになりがちです。

伝わるプレゼンテーションにするために必要なものは何か、最終的には「研究への熱意」ではないでしょうか。自分が取り組んだ研究のおもしろさ、重要性を伝えたい、実験の苦勞、結果の意義を分かって欲しいという熱意が大切だと思います。何をどう説明したら伝わるのか、聞く人の立場になって考え、便利な機能に頼らずに自分のアイデア、自分の言葉で伝えようとする発表者の主体的なプレゼンテーションが、熱意をもって取り組んだ研究の成果を聞く人に伝えることができるのだと思います。

◎ 目次 ◎

巻頭言	p. 1
図書館・学生インターンシップ座談会	p. 2
ちえりっぶ通信—令和5年度前期活動報告	p. 3
電子ブックを使ってみよう！	p. 3
課題作成に役立つ！Wordお役立ちTips	p. 4
おしらせ	p. 4

図書館を語ろう！ 図書館・学生インターンシップ座談会

名古屋女子大学図書館では、学生インターンシップ制度を導入しています。授業の空き時間を活用して、今年度は13名のインターン生が図書館で働いています。日頃はゆっくり話せないインターンどうしの交流を深めつつ、仕事のあれこれを聞いてみました。

図書館インターンのお仕事。どんな業務が好き？

西岡 図書の装備（ラベル貼りや糊付け）が好きだけど、間違えてはいけないというプレッシャーが…。でも配架（資料を所定の順序で書架に並べること）は頑張っています！自分がいつも行かないコーナーで、「こんな本があるんだ」という出会いもあるのが楽しいです。

小木曾 私は意外と書架整理が好きです。みんなが使った後の棚を順番通りきれいに揃えたときの達成感があるので。苦手なことは、洋雑誌の配架。英語が苦手なうえにジャンルで迷うし…まだ難しいです。

鳥居 私はプロジェクト業務でテーマ展示を2年連続で担当して、とても楽しかったです。自分の専門分野もそうでない分野も、知らなかったことを深く知れるところが好きでした。

西岡 私は展示が苦手で見方専門なので、うらやましいです！

図書館利用者とのかわりについて

鳥居 今年の春は新入生図書館ツアーを担当しました。最初は緊張したけど、だんだんアドリブでできるようになってきて。「図書館で働いている学生がいるんだ」ということも知ってもらえています。

小木曾 私はオープンキャンパスで案内係をしました。見学者の方に「頼まなければここまで来なかった。お願いしてよかった」と言ってもらえてうれしかったです。

西岡 私はインターンの工作中、迷っている学生を時々見かけて案内したりしています。

小木曾 すごい！探せる自信がないから、まだ声をかけられない…。

西岡 私も自信はないし、一回実際探せなくて。その時はカウンターに案内しました。

一すばらしい。一緒に考えてくれて、職員につないでもらえれば大正解です。

図書館・学生インターンシップ座談会

- ・開催日：令和5年11月10日（金） 昼休み
- ・場所：西館ラーニング・commons
- ・参加者：健康栄養学科4年 鳥居愛梨咲、
児童教育学科4年 西岡樹梨亜、
保育学科第三部2年 小木曾未生、
学術情報センター職員

今の課題とこれから挑戦したいこと

小木曾 プロジェクト業務の利用者アンケートで、課題で出された「障がい児に関する絵本が見つげにくかった」という回答がありました。例えば、こういう課題の出る時期に「このテーマの絵本ここにありますよ」って集めてあげるのもいいかも。

鳥居 たしかに。私のまわりでも、もう少し図書館の資料を使ってほしいなっていう気持ちがあります。4年生になって国家試験学習室にある本はけっこう借りていると思うんですけど…。

—図書館をふだん使わない学生にも、情報をタギミングよく届けることが課題ですね。



インターンの仕事の魅力について

小木曾 やっぱり「楽しい」こと。小学校の頃図書委員をやったかったので。色んな本にふれられるし、やったことのない仕事ばかりだし。新着本を装備しながら、「みんな、次この本入るよー！」って伝えたくくなります。

鳥居 私は、前に立つより裏で支えるほうが好きなんです。注目されるわけではないけど、誰かがやらなきゃ終わらないっていう図書館の仕事が合っているというか。普段のアルバイトとは違う経験ができたのもうれしかったです。

西岡 学内で、普通では体験できないお仕事ができるということですね。あと、時間を作って図書館に行くのは少しハードルがあるけれど、「インターン」という理由があるとまず図書館に行ける。何より、図書館が落ち着く！

—すっかり日常に図書館が溶け込んでいますね。これからも図書館をはぐくんでくれることを期待しています。

ちえりっぷ通信 —令和5年度 前期活動報告

図書館サポーターちえりっぷは“名女大生らしい図書館をはぐくんでいこう！”と活動している学生サポーターです。ちえりっぷの2023年前期の取り組みをご紹介します。

寄付活動 *Donation*

読み終わり不要となった本を活用した寄付活動を行っています。学内に図書寄付ポストを設置して本の寄付を募り、寄付された本は大学祭バザーでの販売や古書店買取に出し、収益金の全額を慈善団体へ寄付しています。今年度は12月末までポストを設置しています。

大学祭 *Book Bazaar*

第72回名女大祭の1日目(9/30)に古本バザーを出展しました。学内から寄付された不要図書や、図書館の保管期間が終了した雑誌を販売し、**90冊13,900円**の売上となりました。売上金はすべて日本ユニセフ協会のウクライナ緊急募金に寄付しました。

学生協働フェスタ in 東海 2023 *Festa 2023*

9/14(木)に金城学院大学図書館で開催された「学生協働フェスタ in 東海」。今年は4年ぶりの対面集合形式での開催となりました。愛知・岐阜・三重の大学7校から40名の学生が参加し、ちえりっぷからは1名が参加しました。

学生協働フェスタ in 東海では、企画・準備・当日の進行はすべて学生により実施されます。ちえりっぷはポスターセッションの企画運営を担当し、コメントカードを活用して互いにメッセージを送りあうなど、学生目線での楽しい企画となりました。

ちえりっぷは活動成果として、館内展示・ヒトハコ図書館・スタンプカード企画・大学祭出展・古本リサイクルによる寄付活動について発表しました。

同じ大学生どうして活動や悩みを共有し、読書に関する新たな知見を得ることで、図書館サポーター活動のモチベーションアップにつながりました。

<ポスターセッション>



その他のちえりっぷの活動はこちら！



電子ブックを使ってみよう！

電子ブックってなあに？



電子ブックとは、図書を電子化して出版したものです。E-bookや電子書籍とも呼ばれています。音声や動画を含めたマルチメディアとして出版されているものもあります。利用には専用端末やコンピュータ、スマートフォンなどが必要です。

どんな電子ブックが使えるの？



名古屋女子大学では、食や環境関連、医療や看護関連といった学習・研究に役立つ電子ブックのほか、就活・資格関連、英語の多読資料や英検・TOEICなどの試験対策本、オンライン百科事典などが利用できます。アクセスは[こちら](#)！

◎メディカルオンラインイーブックライブラリー

医学・医療・看護の電子ブックはこちら！他にも「日本子ども資料年鑑」など教育分野で利用できる資料や、「猫のしぐさ解説手帖」などの楽しい本もあります。

◎ルールル電子図書館

食や健康、環境に関する情報が調べられます。食育やSDGs、加工食品などの社会的テーマはもちろん、各地の「雑煮」などを比較研究してみるのもおすすめです！

◎Maruzen eBook Library

就活対策本や英語学習資料なども読めます。就職試験、資格試験に向かう電車の中でサクッと復習するのも便利♪ 研究・学習のための電子ブックもそろっています。

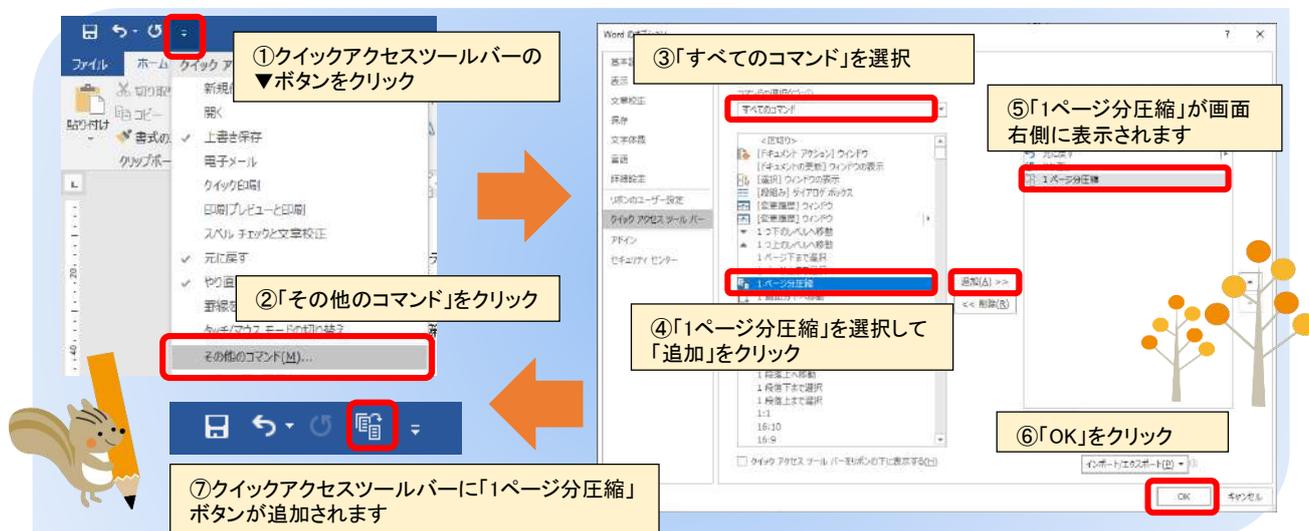
◎JapanKnowledge

オンライン百科事典。調べ物をしようと思ったらまずココ!! ことわざ、方言、歴史に地名、新聞各社の記事やコラムも調べられます。

課題作成に役立つ! Wordお役立ちTips

1 ページ分圧縮ボタン

レポートの最後の1~2行がはみ出して、1ページに収まらない!ということはありませんか?こんなとき、「1ページ分圧縮ボタン」を使うと、Wordが自動で文字のサイズと間隔を少し小さくして、文書を1ページに収めてくれます。さっそく機能を追加してみましょう。



「1ページ分圧縮」ボタンをクリックすると、あふれた数行がページに収まります。
※超過した文字数が多すぎるとエラーメッセージが表示されます。その場合は余白を調整するなど手動で修正しましょう。

お知らせ

授業内でのBYOD 取り組み事例の紹介

BYODとは、Bring Your Own Deviceの略語で、個人所有のパソコン等の情報機器を職場や学校などで使用する利用形態のことです。ここ数年で採用する大学が増えており、本学でも健康科学部と医療科学部が学生持参のノートパソコンを利用して授業を行っています。学内のWi-Fiを整備したことにより、学生にとっては普段から使い慣れたパソコンを授業やラーニング・コモンズなどでの自習等に利用できるメリットもあります。



“はぐくむ図書館”活動

学科選書ツアーを実施しました

学科選書とは、教員と有志の学生代表が図書館員とともに書店にかけ、所属学科の学びに必要な資料を選ぶ企画です。

学科ごとの選書リストは学術情報センターWebサイトで公開中! 図書館で借りて活用してくださいね♪

絵本おはなし会クリスマス企画を開催!



12月の絵本おはなし会はクリスマス特別企画。名古屋女子大学ハンドベル・クラッツの皆さんとおはなしコンサートを開催します。

音でつづるクリスマス～おはなしとハンドベルのつどい～
12/16(土) 10:30~11:30 大学図書館
14:00~15:00 瑞穂図書館

名古屋女子大学 学術情報センターだより 81号

発行日: 令和5年12月10日 発行: 名古屋女子大学学術情報センター
学術情報センターWebサイト <https://lsic.nagoya-wu.ac.jp>

〒467-8610 名古屋市瑞穂区汐路町3-40
TEL: 図書館(052)852-9768 システムサービス(052)852-1120